



くりみっ子

令和4年 6月21日 <第3号>

東近江市立能登川北小学校

<http://www2.higashiomi.ed.jp/notkitasho/>

文責 校長 北村 定治

学校教育目標 共に高まり合い、心豊かにたくましく生きる児童の育成

今年度もやりきってくれました！

新型コロナウイルスの対策を施しながら、5月は運動発表会に向けて取り組みを進めてきました。そして、5月28日（土）に、運動発表会を実施しました。

本校が行っている運動発表会では、体育科学習の発表の場であると同時に、子どもたちが自分たちで考え取り組む姿勢を大切に、応援や児童会種目を取り入れています。体育科学習として取り組んできたのは徒走、リレーなどの走の運動と表現活動です。

そしてもう1つの柱、特別活動の視点です。高学年を中心としたたてわりでの応援活動、シンボル旗づくり、たてわり種目としての「全校リレー」を種目として位置づけました。本番までの取組を、子どもの主体性を大切にし教師はサポートに回るという立ち位置をはっきりさせて取り組みました。つまり、子ども自身の考えに寄り添い、それがたとえ失敗であっても、子どもたち自身の学びを大切にしようという方針を明確にして行いました。

体育領域の発表では、ねらいに即し子どもたちなりに自分の力を発揮できたと考えています。それ以上に、子どもたちが主体的に取り組んだ「全校リレー」では、「チームとしての絆を深めるために何ができるか」を各色追求めました。高学年の子どもたちの学びの中で、リレーはいくら絆づくりだと言っても、勝負事ですから勝ちたいと思うのは当然です。しかし、そこにこだわるよりも大切なものを見つけました。おそらく、教師主導で行っていたらそんな発見は見られなかったのではないのでしょうか。下に、6年生の代表児童のあいさつを掲載しました。このあいさつは、6年生の子どもたちが、この運動発表会でどのようなことを伝えたいか、何を学んだかを全員が出し合い、その中で共有した内容を整理して、代表の児童が発表したものです。

保護者や地域の皆様には、大変多くの方に参観いただき、あたたかい声援を送っていただきました。ありがとうございました。今後も、子どもたちの成長が実感できる教育活動を展開していきたいと考えています。



ぼくたち6年生は、くりみっ子運動発表会の取組を通して、たくさんのことを学びました。その中でも、特に全員が強く感じたことを2つ紹介します。

1つ目は、「最後はどんな風にして終わりたいか」というゴールのイメージをもっておくことの大切さを学んだことです。ぼくたち6年生は、昨年の「6年生ありがとう会」の時に、初めてリーダーとしての仕事を経験しました。あの時は、本当に一生懸命にいろいろなことに取り組んで、何とかやり切ったという感じだったけれど、どんなふうになるかというイメージがもっていませんでした。しかし、今回のくりみっ子運動発表会は、そうではありませんでした。ぼくたちが4年生のころから、「サブリーダー」として、運動発表会の取組に参加していたおかげで、シンボル旗も応援も、どんな風に仕上がっていくのかという「イメージ」がもっていました。これは、取組を進めるうえで、とても効果があったと思います。

2つ目は、縦割りの仲間とのきずなが強まったということです。取組を始めたころは、まだまだ他人というか何だか盛り上がりえない雰囲気だったことを覚えています。でも、取組を進める中で、明らかにみんなの表情が明るくなり、6年生や5年生の言うこともよく聞いてくれるようになりました。6年生になったばかりで、リーダーとして未熟だったぼくたちを成長させてくれたのは、1～5年生のみんなだと思います。ぼくたちについてきてくれてありがとう。これからもよろしくお願ひします。みんなで一緒に、毎日が楽しい北小学校をつくりましょう。

この運動発表会に向けての取組は、大変ではあったけれど、楽しさも感じたし、やりがいも感じました。取組を通じて学んだことを、これからも日常生活にも生かしたいです。

5年生が田植えを体験しました

5月11日（水）、5年生が学校近くの田んぼで田植えに挑戦しました。田井中三千蔵さんの協力を得て、田植えの仕方を教えていただき、田んぼの中へ。むにゅっと吸い付くような土の感覚に歓声を上げながら、「まっすぐ」を意識して苗を植えていきました。時間がたつとだんだん上手に植えることができるようになりました。「楽しかった」「昔の人は大変やったんやなあ」など、色々と感想を語っていました。5年生では、琵琶湖と環境をテーマに総合的な学習に取り組んでいます。お米の生育を観察しながら、地域で取り組まれている「環境こだわり米」作りについても学びたいと思います。子どもたちは「稲刈りはいつ〜」と、早くも収穫が楽しみな様子でした。



PTA除草作業へのご協力ありがとうございました！

5月14日（土）、PTAの除草作業を行いました。朝から、PTAの役員の方々、保護者のみなさんの協力を得て、グラウンドやプール回りくりみの丘など、除草作業をしていただきました。くりみっ子運動発表会に向けた除草作業ということで、その後のグラウンドがとても使いやすくなりました。ご協力いただいた皆さま、ありがとうございました。（当日参加できない方は、事前に来校して作業をしていただいていたいました。）



屋外でのマスク着用について

本校では、新型コロナウイルス感染症の予防のため、原則、学校にいる間はマスクを着用することとしていますが、夏期の気温・湿度が高い中での熱中症のリスクを踏まえ、体育科の授業等で呼気が激しくなる運動を行う際や、気温・湿度や暑さ指数（WBGT）が高い日には、十分な感染症対策を講じた上で、マスクを外すこと、マスクを外しての深呼吸、こまめな水分補給等を行うよう指導に努めます。その際は、話をしないことも併せて伝えます。

また、登下校時等における、マスクの取り扱いについても、前後の距離を十分に確保したうえで、マスクを外すよう声をかけて参ります。しかしながら、児童がマスクの着用を希望する場合は、マスクの着用を否定するものではありません。その場合は、児童の体調の変化について、注意深く観察します。

ご家庭におかれましては、免疫力を高めるための質の高い睡眠と、バランスのとれた食事等、基本的な生活習慣の保持についてご理解ご協力をお願いいたします。

気温や湿度が高い日の登下校時は、熱中症対策を優先し、以下のことに気を付けマスクを外してもよいこととします。

- (1) 人との距離を少なくとも 1メートル以上確保する
- (2) 近距離のおしゃべりは控え、咳エチケットを守る
- (3) 登校したら、校舎に入る前に昇降口でマスクを着用する
- (4) こまめな水分補給をする
- (5) マスクを外している人に対して、傷つけるような言動を行わない
- (6) マスクを外したくない場合は、熱中症に気を付けながら着用する
- (7) 日傘の使用も可とする

家庭で伸ばせる「非認知能力」

- 「非認知能力」を伸ばすために、家庭でできることを具体的にあげると、
- ・家庭のルールづくり（世の中にはルールがあることを教え、守らせる）
 - ・豊かな対話とコミュニケーション（表現する力と自信を養う）
 - ・思う存分、遊ばせる（遊びの中から問題解決能力を伸ばす）

の3つです。

子育ての目的は、いい学校に入れることや偏差値を上げることではありません。社会に出てから「センター試験何点だった？偏差値いくつ？」なんて聞かれますか？そんなものは人生の本番では関係のないことです。大人は、子どもが何でも挑戦できる安全な環境をつくるのが大事です。それは、子どもの「心の安全」が保たれるということ。自分はここにいてもいいのだ、ここで必要とされているのだ、愛されているのだ、思うことを言っても批判されないのだ・・・と実感できる場所、そして心から楽しいと思える場所が必要です。

安全な環境には次の3つの柱が必要です。

- ①「子供の存在を認めること」
 - ②「個性を認めること（子どもを自分とは違う一人の個人として尊重すること）」
 - ③「子供が楽しむことを重視した環境」
- 一番大事なのは、親や教師が自分の思いや希望を押しつせず、子どもを肯定的に認めることです。そうすれば、子どもは自信をもち、自分で考えるようになり、自分の考えを口にし、自力で実行するようになります。



～参考文献 小学館 「非認知能力の育て方」 ボーク重子著 ～

3、4年生がびわ湖ホールへ行ってきました

滋賀県が主催する「ホールの子事業」に応募し、本校の3、4年生がびわ湖ホールへ行ってきました。生憎の雨模様でしたが、ホールに着くとそこは子どもたちが出会ったことのない場所でした。世界に誇るびわ湖ホール内はとてもきれいで、コンサート前から子どもたちはホワイエを見学したり、ホール内を見まわしたりしていました。実際の演奏では本物の交響楽団の迫力にびっくり。弦楽器、管楽器、打楽器などのダイレクトに伝わってくる楽器そのものの音に魅了されていました。マイクを使わないでホール全体に響き渡る琵琶湖声楽アンサンブルの声も、素晴らしいものでした。言葉では言い表せない素敵な音楽との出会いのできた時間でした。



P T A 資源回収への協力ありがとうございました

先日6月11日（土）の午前中を使ってP T Aの資源回収を行いました。各地域の役員さんをはじめ子どもたちの協力を得て、大変多くの資源が集まりました。例年段ボールの量が大変多く、パッカー車1台では入りきらないのですが、今日は2台準備していただき、スムーズにパッカー処理が行われました。小規模の学校ではありますが、地域の方々の協力は大きなものを感じます。ご協力いただきました、P T Aの方々、地域のみなさまありがとうございました。



プールでの水泳指導を行っています

6月7日にプール開きを行い、すべての学年が水泳指導を行っています。コロナ対策ということで、プールサイドまでマスクの着用、学年単位での指導体制、プール内での声出しの制限などを行いながらの水泳指導ですが、子どもたちは、水泳を楽しみにしている子が多いです。各学年の水泳指導の目標にそって、各学年10時間程度の水泳指導を行う予定です。



6月の主な行事予定

1	水	メディアコントロールデー・家読 バス下校
2	木	検尿2次 おおきなかぶL aさん読み聞かせ
3	金	検尿2次
6	月	3、4年ホールの子(びわ湖ホール、 県危機管理センター) 10分間カウンセリング ~16日
7	火	プール開き 2年福堂町探検
8	水	5年フローティングスクール
9	金	委員会活動⑥ 読み聞かせ 1、2年防犯教室
10	金	5校時終了後下校 15:00 3年出在家町探検
11	土	P T A資源回収
12	日	P T A資源回収予備日
14	火	3年市内巡り 民生児童委員登下校見守り ~17日
15	水	校区メディアコントロールデー・家読
16	木	おおきなかぶL aさん読み聞かせ
17	金	クラブ活動⑥ にこにこ学習 教育相談日
21	火	4年社会見学クリーンわたむきAM 教育後援会栗見出在家町 20:00
22	水	校区研のため給食終了後下校 13:15 6年埋蔵文化センター②③
23	木	自由参観日①② たてわり遊び 教育後援会栗見新田町 20:00
24	金	クラブ活動⑥ 教師読み語り 2年出在家町探検 教育後援会大中町 19:30
27	月	諸費用振替日
28	火	教育後援会福堂町 20:00
29	水	なかよし交流会AM

7月の主な行事予定

1	金	メディアコントロールデー 家読 委員会活動⑥ 学校評価委員会PM
5	火	2年県立美術館出前授業③④
6	水	地区別児童会⑤
7	木	おおきなかぶL aさん読み聞かせ クリーン作戦
12	火	1年県立美術館出前授業③④
14	木	ちょっと豪華なお話会 個別懇談 13:30 下校
15	金	メディアコントロールデー 家読 給食終了 個別懇談 13:30 下校
19	火	個別懇談 11:30 下校
20	水	1学期終業式 11:30 下校
21	木	夏季休業開始 ~8/26
26	火	諸費振替日

※8月27日(土)愛校作業
※予定ですので、変更になる場合があります。

学校ホームページへのアクセス 数が85万を超えました!

—昨年(2020年)4月にリニューアルした、本校のホームページですが、先日、5月25日に80万アクセスを超えました。一日あたり、1500~2000ほどのアクセスがあります。大変多くの方々に見ていただき、本当にありがとうございます。本校の教育活動のさらなる充実のため、今後も発信を続けていきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします!

まだご覧になっておられない方は、「能登川北小学校」で検索いただくと一番上に出ますので、ぜひご覧ください。